

早いもので、今年も12月となりました。  
さて、12月といえば、年末の大掃除。  
普段なかなかできないところのお掃除を、家族で分担して  
やってみてはいかがでしょうか？  
そこで、今回は、お掃除について少しお話したいと思います。

### 計画を立てる

一度にあれもこれもやろうと欲張りすぎると、途中でイヤになっ  
てしまうもの。夜になってもまだ終わらない、なんて、  
無理な計画は立てないようにしましょう。



### お掃除部分の材質チェック

汚れているからといって、洗剤をつけて、ゴシゴシ拭けばOK、というわけではありません。  
もし、その材質に合わない洗剤を使ったり、間違ったやり方をすれば、せっかくの努力も台無し。  
汚れが落とせないところか、材質を傷付けたり、変色や脱色を起こすことも…  
そんな失敗をしないためにも材質（素材）のチェックはとっても大切なポイントなのです。

### 洗剤や道具の特徴を知って、上手に使いこなす

ラクにキレイにするために欠かせないのが、お掃除用の洗剤や道具類。  
汚れと材質に合わせて、効果的に使う為には、  
特性や正しい取り扱い方を知ることが一番。どの洗剤をどのように薄めて、  
どの道具で、どれくらいの時間、使用すればいいのか考えましょう。  
迷った場合は、影響の少ない洗剤、道具から始めて、汚れの落ち具合と  
材質への影響を見ながら、徐々に強力なものを試していきましょう。



### ●玄関・下駄箱●



まずは靴を全部出しましょう。  
この作業で、いらなくなった靴を  
処分します。  
掃除機をかけ、髪の毛や土砂を除去  
します。  
最後に固く絞ったタオルで2~3回  
水拭きをします。  
●匂いの原因●  
足から出た汗などは、下駄箱内の湿気  
も手伝って悪臭を放つことがあります。  
靴用の湿気・匂い取りを利用したり、  
新聞を詰めて陰干しすると良いでしょう。

### ●キッチン・換気扇●



汚れを落とすのに最適なお湯の温度は  
40~50度といわれます。  
お湯をためて、つけ置き用マジックリンなどを  
注ぎ、はずした部品をつけ置きします。  
汚れ具合により30分~1時間程放置します。  
熱湯や、つけ置きしすぎは、表面の塗装が  
はがれたりする恐れがありますので、  
ご注意ください。  
汚れが浮いてきたら、スポンジやフラシで  
こすって汚れを落とします。  
汚れが落ちたら、きれいな水で流し、  
乾いたタオルで拭きます。

### ●窓・ガラス●



空気の汚れやホコリ程度の汚れであれば、  
洗剤は不要です。新聞紙を適当な大きさに  
破って丸め、水で軽く湿らせた物で拭いて  
みましょう。そして、ガラスについての水分が  
乾かないうちに、今度は、乾いた新聞紙で  
乾拭きします。新聞紙のインクの成分で、  
ガラスがピカピカになります。終わったら  
ゴミ箱にポイで、経済的です。  
新聞紙が無い場合は、水拭きを2回繰り返して、  
最後にきれいなタオルで乾拭き。  
水拭きは、タオルの面を変えて常にきれいな面  
で拭くのがポイントです。

### ●照明●



熱の為、意外に汚れがこびりついています。  
洗淨の前に必ず電源を切り、冷めてから  
作業を行うようにしましょう。  
電気の傘には布や紙など水が使用できない  
物があります。布や紙の物は、  
ホコリを払う程度にとどめましょう。

家族みんなで協力して、  
普段できないところをお掃除して、  
気持ちよく新年を迎えましょう。



TOYAスマイル倶楽部事務局  
今治市玉川町中村甲677-7

有限会社十弥工務店内

TEL (0898) 36-8182 FAX (0898) 36-8183

E-mail : toya-info@toya.co.jp

URL : <http://www.toya.co.jp>